

〔第37回〕

NCGG-RI 研究発表会

National Center for Geriatrics and Gerontology, Research Institute

製品化を目指したナノバブル水を用いた 根管内無菌化治療法の開発

幹細胞再生医療研究部 再生歯科医療研究室

庵原 耕一郎 室長

2019年2月12日(火) 16時00分～

第1研究棟2階大会議室

これまで、私どもは歯髄幹細胞を用いた歯髄再生治療法の臨床研究を行ってきた。今後、この治療法を確実に成功させるためには、移植前の根管内を完全に除菌する必要がある。このために私共は歯科用閉鎖系ナノバブル発生装置の試作機を完成させた。このナノバブル水は複雑な根管内の深くまで薬剤を浸透させることができ、スミア層除去およびバイオフィーム除去効果もあることがin vitroで明らかとなった。さらにイヌ難治性根尖性歯周炎モデルにおいて、抗菌薬をナノバブル水と併用すると根管治療を数回繰り返すだけで完全な除菌が可能となった。また、このナノバブル水は根管除菌以外にも、歯周ポケット内の除菌や高齢者に多い閉塞根管の拡大補助などにも有用であることが明らかになりつつある。本セミナーでは、ナノバブル水の歯科用の製品化を目指した研究開発の試みもお話する。

座長：四釜 洋介

連絡先：副所長室(内線5002)